



# 河小だより

四日市市立河原田小学校

第15号

令和4年 7月 8日



梅雨が明け、猛暑に見舞われたかと思うと台風の接近で梅雨に逆戻り。子どもたちの体調管理が心配な天候が続いています。一学期も残りわずかとなりました。感染症対策、熱中症対策をし、夏風邪などにも気をつけて体調管理をしていただき、元気に毎日登校してくれることを願っています。

## ご協力ありがとうございました

1日（金）にHome&Schoolで教育委員会から配信されたメールを見ていただき、5日（火）は子どもたちが安全に登下校できるように朝早くから子どもたちの登校をたくさんの保護者や地域の方が見守っていただきました。またお忙しい時間の下校時刻にもお迎えや見守りをいただき、本当にありがとうございました。

6月10日（金）に続き今回のメールでの予告については、憤りしかありません。何の罪も犯していない子どもたちを拉致することは許せないことであり、それはいたずらで済まされるものでもありません。

四日市市だけでなく、全国各地の自治体に同じメールは送付されています。本校でも子どもたちが安全に登下校できるように、南警察署の方をはじめ、保護者の皆さまや地域の皆さま方、たくさんの方が見守っていただきました。それは四日市市内だけでなく、全国の小中学校でも同じです。

これからも河原田小学校は子どもたち、保護者、地域の皆さんにとって安心安全な学校となるように皆さまと連携して取り組んでいきたいと思っております。

Home&Schoolでの欠席連絡を活用していただき、ありがとうございます。担任は8時45分までに確認するようにしますので、連絡はそれまでに済ませてください。なお電話連絡でも大丈夫です。子どもたちが家を出発したが、登校していないことが心配な事案です。遅刻や欠席については必ず連絡をお願いします。

## 第2回コミュニティスクールを開催しました

1日（金）に第2回コミュニティスクール運営協議会を開催しました。第1回で学校づくりビジョンについて説明し、承認をいただきました。今回はビジョンをもとに具体的にどのように取り組みを進めているのか、研修委員長、学習部長、生活指導部長の3人から現状の具体的な取り組みや課題について話をしました。研修からは、本校がすすめているICTを活用した算数授業や子どもたちにつけたい力について、学習部からは、学力向上に向けた取り組み、生活指導部からは、安全指導や健康指導などの取り組みを報告しました。



### 【コミュニティスクール運営協議会での協議について】

◎読解力が苦手な実態なのにどうして算数の研修を行っているのか？

⇒県教委の ICT 機器を活用したわかる授業の推進校の指定を受けている。算数科の少人数が指定されていて、研修では算数科を窓口授業実践している。算数科でも自分の考えを説明させるようにしている。

◎タブレットの活用についてドリルパークは書き順を正しく書かないと合格しない。優れた機能が入っているが書いて覚えることも必要では？

⇒タブレットは学習用具として必要に応じて使用している。持ち帰るときには課題を出して持ち帰る。

◎学力や体力も課題があるというが三重県や全国と比較してどうなのか数値で示してほしい。

⇒全国学力・学習状況調査や全国体力・運動能力調査の結果が出て、分析した後にお知らせします。

◎読書の取り組みで夕読が難しい家庭もいるが？

⇒夕方に限らず、寝る前など子どもたちと読書することで、本を好きになり、読書に関心を持ってほしいと考えている。学校だけでなく家庭でも協力していただくことで、習慣化できると考えています。

◎通学路の改善について

⇒自治会や市民センターと協力して市へ上げている。自治会からは土木要望をして、学校からは、地区委員さんを中心に通学路の安全を確認していただき、市への整備を要望していく予定である。

コミュニティスクールで話し合ったことや課題となったことを次回検証するなどして学校運営がよりよくなるための会議でないといけないなど前向きな意見もありました。地域の方や保護者の皆さんからいただいた意見を真摯に受け止めよりよい学校運営となるように CS 委員さんの学校とともに委員さんの地域団体が連携して取り組んでいきたいと思ひます。

## タブレットを持ち帰ります

21日(木)から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。夏季休業中にはタブレットを持ち帰り、一学期に学習したことを確かめる課題として家庭学習に取り組みます。その準備として8日(金)にタブレットを持ち帰り、家庭学習に取り組みます。詳細は担任からの指示に従って取り組みをお願いします。子どもたちのタブレットを活用しての学習の様子を見守っていただければ幸いです。



## 読書週間

4日(月)～8日(金)まで読書週間でした。月曜日には久しぶりにぶっくん(図書ボランティアさん)に来ていただき、各学級で読み聞かせをしていただきました。火曜日・水曜日には低学年のクラスに図書委員会の子どもたちが自分たちで本を選び、読み聞かせをしてくれました。木曜日は担任の先生方がくじびきでシャッフルして各学級で本を読みました。図書館でもスタンプラリーをこの期間実施したので、普段よりも多くの子どもたちが来館していました。

ご家庭でも1週間、「夕読」の取り組みにご協力いただき、ありがとうございました。コミュニティ運営協議会でも、「寝る前に読み聞かせすることで、子どもは読むことに抵抗なく育ってくれた。」という意見もいただきました。そして何より、子どもたちといっしょに同じことをする時間を共有することは子どもたちにとってうれしい時間であったと思ひます。今週で読書週間は終わりますが、夏休み期間中も「夕読」(夕方にこだわられません)を続けていただければと思ひます。

